

身近な地域の支援や事業所のいろいろ ～「まだ分からないことが多い！」の解消に向けて！～

精神疾患のリハビリに向けて医療と福祉、地域での生活・・・どれも必要で非常に大事なものとなります。

今回の講師・丹菊さんは現在、地域活動支援センター“すぎなみ 151 (クレオソーレ)”で日々汗を流しておいでです。

つくし会から配布されている「道しるべ」には『地域活動支援センター』は、障害ある人が通い、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進とその他の障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な支援を行う施設です』と記されています。

就労継続支援事業所(A型、B型)とはどのように違うのか? そもそも就労継続支援事業所とは? 作業所の変遷と共に制度や仕組みなども改めて考えると不明確な点が多いことを感じます。

丹菊さんの活動を通して身近であるはずの現在の地域の支援について、諸々の疑問についてお話を伺うことにしましょう。

★ 講師 **たんぎく 丹菊 敏貴 さん**

一般社団法人 クレオソーレ代表理事
すぎなみ 151 施設長

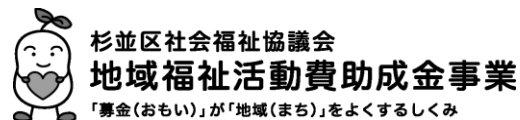
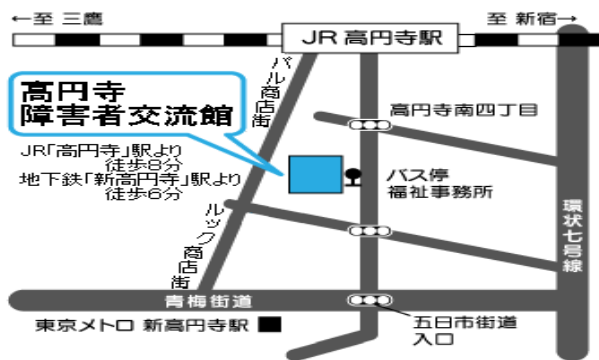
★ 日時 2023年 2月17日(金) 13:30～16:00 (開場 13:00)

★ 会場 高円寺障害者交流館 1F (高円寺南 2-24-18)

★ 参加費 会員無料 一般の方 300円

★ 定員 50名 (予約不要です。体調管理の上マスク着用で直接会場に!)

★ 問い合わせ先 Tel. 090-4535-9663 080-1004-1197



杉並区社会福祉協議会
地域福祉活動費助成金事業
「募金(おもい)」が「地域(まち)」をよくするしくみ

私たちの家族教室は杉並社会福祉協議会からの補助金を基に開催しております